



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東
 コード番号 3449 URL <https://www.technoflex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 前島 岳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 川上 展生 TEL 03-5822-3211
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 2021年8月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（決算説明動画（録画）配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	8,857	△12.9	1,169	△5.0	1,224	△2.0	734	△3.9
2020年12月期第2四半期	10,168	—	1,231	—	1,249	—	764	—

（注）包括利益 2021年12月期第2四半期 1,088百万円（63.0%） 2020年12月期第2四半期 668百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	40.25	40.14
2020年12月期第2四半期	41.95	41.81

（注）2019年12月期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	28,023	19,689	69.3
2020年12月期	26,497	18,982	70.7

（参考）自己資本 2021年12月期第2四半期 19,419百万円 2020年12月期 18,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	20.00	—	21.00	41.00
2021年12月期	—	20.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	21.00	41.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	2.5	2,450	24.7	2,450	27.0	1,500	24.4	82.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	21,360,000株	2020年12月期	21,360,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	3,116,600株	2020年12月期	3,119,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	18,241,068株	2020年12月期2Q	18,222,546株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

当社は、2021年8月25日（水）にアナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、参加される皆さま方の健康と安全確保を第一に考慮した結果、開催を中止することといたしました。2021年8月26日（木）に決算説明の概要を録画した動画を当社ホームページにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、変異株を含む新型コロナウイルス感染症の蔓延が継続し、ワクチン接種が進んだものの、経済活動の制限が継続したことから依然として厳しい状況にあり、設備投資等持ち直しの動きも見られましたが、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間は、前年同期に落ち込んだ自動車・ロボット事業は回復したものの、防災・工事事業の減収が大きく影響いたしました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高8,857百万円（前年同四半期比12.9%減）となり、損益面では自動車・ロボット事業が増収となったこと等により、営業利益1,169百万円（前年同四半期比5.0%減）、経常利益1,224百万円（前年同四半期比2.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益734百万円（前年同四半期比3.9%減）となりました。

各セグメントの経営成績につきましては、次の通りであります。

(継手事業)

半導体関連の真空機器の売上は堅調に推移いたしましたが、主に水道関連の売上が減少したこと等により、当事業全体の売上は微減となりました。

その結果、当事業の売上高は5,595百万円（前年同四半期比1.3%減）、セグメント利益は1,071百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。

(防災・工事事業)

消防設備工事は、前年同期における工事完成基準による大型案件の売上計上の反動に加え、当第2四半期連結累計期間は、東京オリンピック・パラリンピック関連特需後及び首都圏再開発の端境期で受注案件が少なかったことにより、売上が大きく減少いたしました。

その結果、当事業の売上高は1,348百万円（前年同四半期比53.8%減）、セグメント利益は169百万円（前年同四半期比43.3%減）となりました。

(自動車・ロボット事業)

産業機器等部品、輸送機器部品ともに受注が回復し、売上は増加いたしました。

その結果、当事業の売上高は1,034百万円（前年同四半期比43.5%増）、セグメント利益は67百万円（前年同四半期は57百万円のセグメント損失）となりました。

(介護事業)

福祉用具のレンタル、販売及び介護用住宅改修の売上は、いずれも堅調に推移するとともに、販管費が減少いたしました。

その結果、当事業の売上高は828百万円（前年同四半期比2.2%増）、セグメント利益は102百万円（前年同四半期比26.2%増）となりました。

(その他)

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は49百万円（前年同四半期比0.8%増）、セグメント利益は17百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、主に受取手形及び売掛金527百万円の増加、建物及び構築物399百万円の増加、その他有形固定資産174百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して1,525百万円増加し、28,023百万円となりました。

負債については、主に買掛金264百万円の増加、短期借入金800百万円の増加、長期借入金244百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して818百万円増加し、8,333百万円となりました。

純資産については、主に利益剰余金351百万円の増加、その他の包括利益累計額330百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して707百万円増加し、19,689百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して44百万円減少し、4,873百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、295百万円となりました。これは主に売上債権の増加483百万円、たな卸資産の増加283百万円、法人税等の支払額544百万円により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益1,210百万円、減価償却費333百万円により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、567百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出481百万円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、106百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出252百万円、配当金の支払額383百万円により資金が減少したものの、短期借入金の純増800百万円により資金が増加したことによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年2月10日に公表しました2021年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,918,100	4,873,429
受取手形及び売掛金	4,130,655	4,658,538
リース投資資産	875,329	846,370
商品及び製品	731,189	776,377
仕掛品	305,839	346,692
未成工事支出金	412,082	528,668
原材料及び貯蔵品	1,583,303	1,724,426
その他	192,002	303,592
貸倒引当金	△13,321	△14,353
流動資産合計	13,135,181	14,043,743
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	4,936,662	5,336,299
土地	5,684,592	5,684,592
その他 (純額)	1,322,840	1,497,012
有形固定資産合計	11,944,094	12,517,904
無形固定資産		
のれん	320,901	295,229
その他	421,709	477,480
無形固定資産合計	742,610	772,709
投資その他の資産	675,675	689,166
固定資産合計	13,362,381	13,979,780
資産合計	26,497,563	28,023,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	875,725	1,140,677
短期借入金	1,500,000	2,300,000
1年内償還予定の社債	60,000	—
1年内返済予定の長期借入金	490,137	481,837
未払法人税等	357,079	245,776
引当金	119,995	82,507
その他	2,038,294	2,212,953
流動負債合計	5,441,232	6,463,753
固定負債		
長期借入金	603,119	358,846
引当金	97,654	95,691
退職給付に係る負債	243,540	255,144
資産除去債務	22,080	22,080
その他	1,107,701	1,138,457
固定負債合計	2,074,095	1,870,220
負債合計	7,515,327	8,333,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	464,963	465,814
利益剰余金	18,090,981	18,442,173
自己株式	△950,876	△950,053
株主資本合計	18,605,068	18,957,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,554	40,168
繰延ヘッジ損益	97,888	151,647
為替換算調整勘定	2,328	269,500
その他の包括利益累計額合計	130,770	461,316
非支配株主持分	246,396	270,300
純資産合計	18,982,235	19,689,550
負債純資産合計	26,497,563	28,023,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	10,168,226	8,857,060
売上原価	6,812,727	5,555,075
売上総利益	3,355,498	3,301,984
販売費及び一般管理費	2,123,679	2,132,044
営業利益	1,231,819	1,169,940
営業外収益		
受取利息	4,494	6,682
受取配当金	3,226	3,442
為替差益	10,862	58,552
その他	23,852	24,425
営業外収益合計	42,436	93,102
営業外費用		
支払利息	12,445	10,117
補助金返還損	—	20,128
その他	12,611	8,075
営業外費用合計	25,056	38,321
経常利益	1,249,199	1,224,721
特別利益		
関係会社出資金売却益	28,766	—
債務消滅益	102,332	—
特別利益合計	131,098	—
特別損失		
固定資産除却損	—	14,186
投資有価証券評価損	44,418	—
工場の臨時休業等による損失	14,279	—
特別損失合計	58,698	14,186
税金等調整前四半期純利益	1,321,599	1,210,534
法人税等	552,126	472,074
四半期純利益	769,473	738,460
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,102	4,213
親会社株主に帰属する四半期純利益	764,370	734,246

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	769,473	738,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,037	9,614
繰延ヘッジ損益	△1,430	53,759
為替換算調整勘定	△78,870	286,861
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,039	—
その他の包括利益合計	△101,377	350,235
四半期包括利益	668,095	1,088,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	670,334	1,064,791
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,239	23,904

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,321,599	1,210,534
減価償却費	283,053	333,870
のれん償却額	25,672	25,672
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,909	11,603
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△3,281	△39,450
受取利息及び受取配当金	△7,721	△10,124
支払利息	12,445	10,117
為替差損益 (△は益)	13,296	△12,830
補助金返還損	—	20,128
固定資産除売却損益 (△は益)	—	14,186
関係会社出資金売却益	△28,766	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	44,418	—
工場の臨時休業等による損失	14,279	—
売上債権の増減額 (△は増加)	475,344	△483,760
たな卸資産の増減額 (△は増加)	918,956	△283,231
仕入債務の増減額 (△は減少)	△168,391	256,663
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,082,032	206,060
その他	△21,517	△420,627
小計	1,795,441	838,809
利息及び配当金の受取額	7,721	10,124
利息の支払額	△12,832	△9,677
工場の臨時休業等による支払額	△4,968	—
法人税等の支払額	△620,043	△544,216
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,165,319	295,039
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△338,965	△481,714
有形固定資産の売却による収入	2,486	1,007
無形固定資産の取得による支出	△131,750	△74,850
投資有価証券の取得による支出	△736	△875
関係会社出資金の売却による収入	840,634	—
その他	△1,275	△10,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	370,392	△567,026
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	800,000
長期借入金の返済による支出	△302,568	△252,572
社債の償還による支出	△60,000	△60,000
配当金の支払額	△437,196	△383,054
上場関連費用の支出	△19,052	—
ストックオプションの行使による収入	9,610	1,674
財務活動によるキャッシュ・フロー	△809,207	106,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,564	121,270
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	688,940	△44,670
現金及び現金同等物の期首残高	4,227,550	4,918,100
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,916,491	4,873,429

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,667,156	2,919,858	720,701	811,078	10,118,795	49,430	10,168,226	—	10,168,226
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,666	188,224	—	—	206,890	14,568	221,459	△221,459	—
計	5,685,823	3,108,083	720,701	811,078	10,325,686	63,999	10,389,686	△221,459	10,168,226
セグメント 利益又は損 失(△)	1,148,123	299,282	△57,544	81,525	1,471,386	17,736	1,489,122	△257,303	1,231,819

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△257,303千円には、セグメント間取引消去3,301千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△260,604千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,595,579	1,348,504	1,034,515	828,625	8,807,224	49,835	8,857,060	—	8,857,060
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	26,426	196,855	—	1,360	224,642	14,268	238,911	△238,911	—
計	5,622,005	1,545,359	1,034,515	829,985	9,031,866	64,104	9,095,971	△238,911	8,857,060
セグメント 利益	1,071,820	169,756	67,599	102,891	1,412,068	17,726	1,429,794	△259,854	1,169,940

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△259,854千円には、セグメント間取引消去4,907千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△264,762千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。